

会議・打合せ等記録

市長	副市長	部長	次長	課長等	補佐	係長等	担当

報告日:平成 28 年 2 月 10 日

名称	平成 27 年度第 2 回隣保館運営審議会会議
日時	平成 28 年 2 月 10 日(水) 09:55~10:45
場所	鹿沼市万町 931-1 鹿沼市隣保館2階会議室
出席者	<p>委員 半田 明男 (鹿沼公共職業安定所長)</p> <p>委員 佐藤 誠 (鹿沼市議会文教・民生常任委員会委員長)</p> <p>委員 金子 俊子 (鹿沼市花岡町担当民生委員・児童委員)</p> <p>委員 丸井 一弘 (部落解放同盟鹿沼市協議会議長)</p> <p>委員 武藤 由 (部落解放同盟鹿沼市協議会副議長)</p> <p>委員 松山 裕 (鹿沼市副市長)</p> <p>委員 山根 徹 (鹿沼市市民部長)</p> <p>委員 御地合 晋守 (鹿沼市経済部長)</p> <p>事務局 岡部 健 (鹿沼市保健福祉部長)</p> <p>事務局 小太刀 亨 (鹿沼市厚生課長)</p> <p>事務局 桧山 豊 (鹿沼市隣保館長)</p>
議事	<p>1 開会</p> <p>小太刀:ただいまより平成 27 年度第 2 回鹿沼市隣保館運営審議会会議を開催する。</p> <p>2 委員長挨拶</p> <p>松山:平成 27 年度第 2 回隣保館運営審議会の開催にあたり、ご挨拶申し上げます。</p> <p>委員の皆様には、年度末のお忙しいところをご出席いただきお礼申し上げます。</p> <p>さて、隣保館と隣保事業の運営につきましては、関係運動団体をはじめ関係者各位そして審議会委員各位の深いご理解とご協力によりまして、つつがなく運営計画を実施してまいりました。</p> <p>本日の運営審議会は、平成 27 年度の事業実績及び平成 28 年度の事業計画案につきまして、ご審議いただきます。</p> <p>委員各位のご意見をいただき、隣保館の円滑な運営と隣保事業の積極的な展開を図ってまいりたいと存じますので、皆様のご協力をお願い申し上げます、簡単ですがあいさついたします。</p>

3 議題

(1) 平成 27 年度事業実績について

松山:議題(1)の「平成 27 年度事業実績について」事務局から説明を願う。

桧山:(資料「平成27年度 第2回鹿沼市隣保館運営審議会次第」の「(1) 平成27年度事業実績について」を説明する。)

松山:質疑があれば発言を願う。

丸井:解り易い資料と説明である。異議はない。

松山:他に意見等はないか。承認してよろしいか。

他の委員:「異議なし」の声多数。

松山:では「(1) 平成27年度事業実績について」を承認すると決する。

(2) 平成 28 年度事業計画案について

松山:続いて議題(2)の「平成 28 年度事業計画案について」事務局から説明を願う。

桧山:(資料「平成27年度 第2回鹿沼市隣保館運営審議会次第」の「(2) 平成28年度事業計画案について」を説明する。)

松山:質疑があれば発言を願う。

丸井:この計画案で良いと思う。

松山:特に質疑が無ければ事業計画案を承認してよろしいか。

他の委員:「異議なし」の声多数。

松山:では「(2) 平成 28 年度事業計画案について」を承認すると決する。

松山:議題は以上を以て終了した。議長の座から降りる。

	<p>4 その他</p> <p>小太刀:その他として委員から発言を願う。</p> <p>半田:鹿沼公共職業安定所の管内の求人・就職状況について概況を説明する。有効求人倍率が6月以降は顕著に上昇している。(以下、「ハローワークかぬま 平成28年1月号」による解説をする。</p> <p>吉井:自分は鹿沼市自治会連合会の役員をしているが、先日自治会連合会と市内の県立高等学校4校の教職員との意見交換があった。その際に4校全ての教職員から「就職を希望する生徒の多くが納得して就職できる市内の求人が少ない」との指摘があった。公共職業安定所としてはどのように考えるか?</p> <p>半田:より多くの働き口の登録を企業にお願いしているところである。</p> <p>吉井:一部の高校卒業者は親許の自宅から通勤できることを望んでいる。自治会連合会としても地元での就職は望むところである。</p> <p>半田:求人の量だけでなく求職者が望むいわば質をも兼ね添えた求人となると、いわゆる完全マッチは最も望ましいところであるがなかなか難しい。</p> <p>金子:花岡町の民生・児童委員をしているが、地域の人から鹿沼商工高等学校に在籍している女子生徒の望む事務系の仕事口が無いとの話を聞いている。</p> <p>半田:企業としては事務系だけではなく営業系・製造系の職種も望んでいる。たしかに本人のご希望もわかるがもう少し間口を広く職種を考えていただければありがたい。</p> <p>金子:最近介護の資格取得ができる教育訓練機関での受講希望者が増えている。そのような施設のほとんどは宇都宮市にあるらしく鹿沼市内にもあるとよいのだが。</p> <p>松山:介護に限らず職業訓練施設等を鹿沼市にも誘致するなどの運動は必要だと思う。ただし施設を運営していけるだけの需要の見込みが立つことが条件になるだろう。</p> <p>松山:今日は意義深い意見交換ができたと思う。委員の貴重なご意見に感謝する。</p> <p>5 閉会</p> <p>小太刀:以上を以て平成27年度第2回鹿沼市隣保館運営審議会会議を終了する。</p>		
配布資料	<p>平成27年度 第2回鹿沼市隣保館運営審議会次第(鹿沼市隣保館作成)</p> <p>平成27年度 第2回鹿沼市隣保館運営審議会資料(鹿沼市隣保館作成)</p> <p>隣保館運営審議会説明用映像資料(鹿沼市隣保館作成)</p> <p>「ハローワークかぬま 平成28年1月号」(鹿沼公共職業安定所作成)</p>		
次回予定	平成28年11月		
記録者	桧山 豊(鹿沼市隣保館長)		
鹿沼市審議会等の会議の公開に関する要綱第2条に基づく審議会等の公開状況 (該当する審議会等以外の会議・打合せ等については記入不要)			
公開・非公開の別	公開	(公開の場合)傍聴人数	0人